

◆総合計画の構成について(第6次・第7次・第8次(案)対照表)

計画名	第6次総合計画	第7次総合計画	第8次総合計画(案)
議決年月日	平成4年3月23日	平成13年6月26日	平成23年9月(予定)
初年度	平成4年度	平成14年度	平成24年度
目標年度	平成13年度	平成23年度	平成33年度
将来人口	概ね63,000人	概ね55,000人	国立社会保障・人口問題研究所の『日本の市区町村別将来推計人口』(平成20年12月推計)を参考
目指す都市像	海とみどりの自在都市・氷見	人と自然がなごむ交流都市ひみ	※策定作業の中で決定
基本理念	①未来を拓く人を育て、文化を高めるまちの創造 ②豊かな海とみどりの丘を生かした、個性あふれるまちの創造 ③市民ぐるみで、誇りと喜びを感じるまちの創造	①みんなに優しいまちづくり ②だれにも便利なまちづくり ③いきいきとしたまちづくり	※策定作業の中で決定 ◇これまでの歩み ◇これからのまちづくりの考え方 <まちづくりの視点(キーワード)> 【案】個性 協働 交流 安心 未来
基本構想	◆基本目標(施策の大綱) ①豊かな心と文化を育むまちづくり(教育・文化) ②健康で生きがいのあるまちづくり(福祉・健康) ③活力に満ちた産業のまちづくり(産業) ④快適でうるおいのあるまちづくり(生活環境) ⑤魅力あふれる住みよいまちづくり(都市基盤) ◆重点施策(「海とみどりの自在都市21構想」推進のために) ①能越自動車道への対応 ②氷見シーサイドライン(湾岸道路)の建設とウォーターフロントの開発 ③工業団地と住宅団地の造成 ④シンボライズ氷見2001推進計画(ふれあいの森整備) ⑤福祉のまちづくり ⑥若者や女性に魅力あるまちづくり ◆基本構想推進のために	◆基本目標(施策の大綱) ①かがやきつづける人づくり ②元気とあたたかさに満ちた地域づくり ③活力みなぎる産業づくり ④安全でやすらぎのある生活環境づくり ⑤便利で住みよい都市基盤づくり ⑥新たな時代を創る行政システムの確立 ◆新世紀の挑戦 ①四季を彩る花とみどりの庭園都市づくり ②6万人定住と200万人交流の都市づくり ③ヒューマンメディア都市づくり ④いきいき健康ふれあい都市づくり ⑤きとぎとの食文化の発信都市づくり ◆基本構想推進のために	※策定作業の中で決定 ◇基本目標(施策の大綱) 【案】 ①安全・安心な温もりのある暮らしづくり ②ふるさとを愛し次代を担う人づくり ③躍進とにぎわいを生み出す元気づくり ④持続可能な行政経営の確立 ◇重点プロジェクト 【案】 ①防災・安全ネットワーク構築プロジェクト ②あったか子育て充実プロジェクト ③はつらつ長寿社会実現プロジェクト ④1町19ヶ村の地域力発揮・向上プロジェクト ⑤美しいふるさと創生プロジェクト ⑥ふるさと教育・地域リーダー育成プロジェクト ⑦生き生き生涯スポーツ振興プロジェクト ⑧新地域産業創造プロジェクト ⑨300万人交流推進プロジェクト ⑩食のブランド創造・発信プロジェクト
時代潮流等	◆21世紀に向けての主要課題 ①社会を活性化する若者と女性の力 ②氷見らしさの発揮 ③人材の育成と活用 ④生きがいのある元気な長寿社会 ◆市民の期待に応じて(意識調査や対話等、市民ニーズの反映)	◆本市を取り巻く時代潮流と課題 ①超高齢社会の到来 ②人口減少時代の到来 ③高度情報化の進展 ④環境の時代の到来 ⑤グローバル社会の到来 ⑥価値観の多様化 ⑦自治確立の時代の到来 ◆市民が主役のまちづくり(市民やボランティア等とのパートナーシップ)	※さまざまな時代潮流を捉えるとともに、「協働のまちづくり」の視点を取り入れながら、策定作業の中で決定 【案】 ①地域主権時代の到来 ②人口減少・少子高齢化の進行 ③安心・安全な市民生活の確保 ④持続可能な社会の形成 ⑤経済のグローバル化や情報通信の高度化の進展 ⑥広域交通基盤の活用(能越自動車道や北陸新幹線など) など
基本計画	決定年月日 平成4年3月31日	平成14年2月18日	平成23年12月(予定)
	初年度 平成4年度	平成14年度 (後期:平成19年度)	平成24年度 (後期:平成29年度)
	目標年度 平成13年度	平成18年度 (後期:平成23年度)	平成28年度 (後期:平成33年度)
実施計画	5年度単位(基本計画と同じ)	5年度単位(基本計画と同じ)	3年度単位 (社会経済情勢や法制度などの変化に速やかに対応するため、計画期間を3年間とする予定)